

大林宣彦 監督作品

LABYRINTH OF CINEMA

また見つかった。
何がだ？
永遠。

第32回東京国際映画祭
特別功労賞 受賞

広島国際映画祭2019
ヒロシマ平和映画賞 受賞

第49回ロテルダム国際映画祭
Perspectives 部門招待作品

海辺の映画館

キノコの王手箱

製作：「海辺の映画館」キノコの王手箱製作委員会（吉本興業/TANAKA/PAPU/アミューズメントメディア総合学校）
製作協力：大林宣彦 エグゼクティブ・プロデューサー：黒山和由 企画・プロデューサー：黒島清夫
脚本・編集：大林宣彦 脚本：内藤忠男/小中和哉 音楽：山下康介
撮影監督・編集・合成：三本木久城 VFX：増光陽大 美術監督：竹内公一
照明：指原健光 録音：内田 誠 監音：山本透美
総経：アスミック・エース 製作プロダクション：PSC

常盤 貴子
山崎 紘菜
成海 璃子
吉田 玲（新人）
細田 善彦
細山田 隆人
厚木 拓郎

NOBUHIKO
OHAYASHI

PG12 映倫

©2020「海辺の映画館」キノコの王手箱製作委員会/PSC



映画は未来を変えられる——!!
大林宣彦監督が新しい世代へ託すメッセージ。
エネルギッシュなパワーが爆発する、
誰も体験したことがないエンタテインメントが誕生!

“情熱”と“想い”を伝えるため集まった 豪華キャスト陣!

豪華出演者の奇跡のコラボレーションにも注目!メインキャストのほか、小林稔侍、高橋幸宏、白石加代子、尾美としのり、武田鉄矢、南原清隆、片岡鶴太郎、柄本時生、村田雄浩、稲垣吾郎、蛭子能収、浅野忠信、伊藤歩、品川徹、入江若葉、渡辺裕之、手塚真、犬童一心、根岸季衣、中江有里、笹野高史、本郷壮二郎、川上麻衣子、満島真之介、大森嘉之、渡辺えり、窪塚俊介、長塚圭史、寺島咲、犬塚弘など、大林組常連から、初出演のキャストまで、大林監督の“映画への情熱”と“平和への想い”を受け止め、さまざまな分野からキャストとして参加。さらに、本作のポスタービジュアルは、日本を代表するアートディレクターの森本千絵が手がけている。

*キャスト表記は、登場順

大林宣彦監督が、20年振りに「尾道」へ還ってきた。尾道にある海辺の映画館を舞台にした最新作は、まさに「ギネマの玉手箱」!物語は、戦争の歴史を辿りながら、無声映画、トーキー、アクション、ミュージカルと様々な映画表現で展開していく——メインキャストとして、銀幕の世界へタイムリープする3人の若い男を、厚木拓郎、細山田隆人、細田善彦が演じ、3人の男たちそれぞれの運命のヒロインを本作が映画初出演となる吉田玲、大林組初参加の成海璃子、前作に続く出演となる山崎紘菜が演じている。また、物語の軸となる移動劇団「桜隊」の看板女優を、近年の大林作品を支える常盤貴子が演じる。

生のエネルギーにあふれた、誰も体験したことがないエンタテインメントが、幕を開ける!

あらすじ

尾道の海辺にある唯一の映画館「瀬戸内キネマ」が閉館を迎えた。最終日は、「日本の戦争映画大特集」のオールナイト興行。そこで映画を観ていた若者3人は、突然劇場を襲った稲妻の閃光に包まれ、スクリーンの世界にタイムリープする。戊辰戦争、日中戦争、沖縄戦、そして原爆投下前夜の広島へ——。そこで出会ったのは移動劇団「桜隊」だった。「桜隊」を救うため、3人の男たちは運命を変えようと奔走するのだが……!?

大林宣彦 監督作品

厚木拓郎 細山田隆人 細田善彦 吉田 玲(新人) 成海璃子 山崎紘菜 常盤貴子

製作:『海辺の映画館—キネマの玉手箱』製作委員会(吉本興業/TANAKA/バップ/アミューズメントメディア総合学院)

製作協力:大林恭子 エグゼクティブ・プロデューサー:奥山和由 企画プロデューサー:鍋島壽夫 脚本・編集:大林宣彦 脚本:内藤忠司/小中和哉

音楽:山下康介 撮影監督・編集・合成:三本木久城 VFX:塚元陽大 美術監督:竹内公一 照明:西表燈光 録音:内田 誠 整音:山本逸美

配給:アスミック・エース 製作プロダクション:PSC ©2020「海辺の映画館—キネマの玉手箱」製作委員会/PSC

2020年/日本/179分/5.1ch/シネスコ/カラー/デジタル/PG12

20年振りに故郷「尾道」で撮影!
大林宣彦監督が圧倒的な映像世界で贈る最新作!

umibenoeigakan.jp